ボランティア講習会に参加してみませんか！

市社協ボランティアセンターでは、さまざまなボランティアに関する講習会を行っています。講習会ではボランティア活動に一歩踏み出す前に、仲間とともに学習をしたり体験をすることで、自分にあった活動を探すことができます。

「ボランティア活動に興味はあるけど、何から始めたらいいの？」「時間があるから何か始めてみたいのだけど・・・」という方、ぜひ、講習会に参加してボランティア活動を始めてみませんか！

福祉ボランティア入門講座

福祉ボランティアについて理解を深めるための講義や活動体験などを、連続講座で行います。

（日　時）平成18年2月3日～3月17日
毎週金曜日　10時～正午（全7回）
（場　所）福祉会館4階
（内　容）ボランティア活動の基礎的な話、当事者の話、施設等でのボランティア体験など
（定　員）30名（多数の場合は抽選）
（受講料）無料
（申込み）1月27日（金）までに電話でお申し込みください。

〔お申込み・お問い合わせは　ボランティアセンターまで
津門川町2の28　福祉会館4階　☎（0798）23・1142〕

ボランティア教室

福祉のボランティア活動に興味・関心のある方を対象に、毎回同じ内容で開催しています。ご都合のよい月にご参加ください。

（日　時）毎月第3土曜日　13：30～15：30
毎回同じ内容で開催しています。
※次回は12月17日
（場　所）福祉会館4階
（内　容）ボランティア活動の基礎的な話、グループ・個人活動などの紹介、車いす体験など
（受講料）無料
（申込み）電話でお申込みください。

介護する人も、される人も、しあわせに
介護者の悩み「介護者の会」でわかちあう

市内には、認知症介護者の会「さくら会」と、高齢者（ねたきり）介護者の集い「ひまわり会」の二つの介護者の会があります。

介護者の負担は、介護サービスで軽減できる部分もありますが、苦労や悩みのすべてが解消するわけではありません。そのような介護の苦労は、介護をしている者同士が一番分かり合えます。

介護者の会では、月1回定例会を開催し、お互い困っていることなどを語り合ったり、情報交換をすることで、気分が軽くなり、さまざまな情報を得ることができます。ほかに、介護保険制度の勉強会や、リフレッシュできるイベントなども開催しています。

また、2カ月に1回会報を発行し、定例会のようすや各種情報を提供しています。

現在介護でお悩みの方、どうぞお気軽にご参加ください。

《定例会》
「さくら会」
第4金曜日　13：30～
「ひまわり会」
最終水曜日　13：30～
※12月は変更あり
〈会場〉両会とも主に総合福祉センター内（染殿町8の17）
《会費》両会とも
年額1、200円
（月額100円）
〈お問い合わせ先〉地域生活支援係
☎（0798）23・1143

ー市内施設サービス・グループホーム等情報誌配布しています ー

両介護者の会と市社協では、今年1月から市内の介護保険施設、グループホーム等へアンケート調査を実施し、75事業者の情報を掲載した情報誌を発行しました。

この情報誌は、一部（2冊セット）1、500円（郵送の場合は別途送料必要）で、配布しています。ぜひご活用ください。

みなさまのまごころを『善意銀行』へお届けください

「善意銀行」では、社会のために、人のためにつくしたいという方々から物品や金銭の寄付を受けています。寄付いただいた物品は、必要とする個人、施設・団体などで、有効に活用されています。金銭についても、寄付者の意向を踏まえ、当事者団体などの活動助成や市社協の地域福祉推進事業に活用しています。

寄付していただける方は、まず市社協総務課までご連絡ください。

なお、物品はいずれも新品でお願いします。内容によっては、その保管または活用先の調整が困難で寄付をお断りする場合がありますので、ご了承ください。衣類については、他の受け入れ団体をご紹介させていただきます。

また、香典返しとしていただいた寄付につきましては、お香典をいただいた方への挨拶状の印刷代行も行っていますので、ご相談ください。

〈お問い合わせ先〉
総務課
染殿町8の17
総合福祉センター内
☎（0798）37・0010

〔物品寄付の主な内容〕
- 車いす等の介護用具
- 紙おしめ等の介護用品
- タオルやふき取り布
- クリスマスカード
- コンサート、イベント等への招待　など

〔金銭寄付の主な理由や内容〕
- チャリティバザー・イベントの収益
- 金婚や受賞などのお祝い事を記念して
- 香典返しに代えて
- 誕生日や記念日に寄付　など

～皆様からいただきました善意は、こんなところで活用されています～
- ＊移送サービス事業
- ＊ねたきり高齢者介護者ふれあい事業
- ＊障害者団体・社会福祉施設
- ＊障害者スポーツの振興
- ＊地域団体（社協支部・分区）の地域福祉活動
- ＊福祉車両の運行事業
- ＊啓発事業　など

いきいきのびのび 青葉園

―今年も多くの地域行事に参加しました―

青葉園では、重い障害のある園通所者が多くの人たちと関わりを持ち、地域の一員として生活していくことを目指して、社会参加活動を地域の方々とともに行っています。

その一つとして、今年も地域で行われる夏祭りや運動会などに参加しました。

夏祭りでは、盆踊りの輪の中に入り踊っている方。夜店めぐりをしている方。大きな声でお客さんを呼び込み、自分たちで作ったはがきやキーホルダー等の販売に一生懸命になっている方――。

また秋の運動会では、パンくい競争やスプーンリレー、玉入れなどに悪戦苦闘しつつ参加している方。町対抗種目で、自分の町の選手に一生懸命声援を送っている方――。

このように、地域の方々とともに、夏の夜のひとときを、さわやかな秋の一日を大いに楽しみました。

今後とも、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉青葉園
染殿町8の17　総合福祉センター内
☎（0798）35・0013

社協会員募集中

「社協会員」とは、社会福祉に理解と関心を持ち、会費を納入して社会福祉協議会（社協）の活動を支えてくださる方です。

「社協会員」の募集は、各支部・分区において、地域ごとに独自の方法で、行っています。

〈お問い合わせ先〉総務課
☎（0798）37・0010

《会員の種類及び会費》　（H17年10月末）

種類		会費（年間一口）	H17年度 加入実績
個人会員	市内に居住されている方	500円	7,651名
団体会員	市内の施設、団体及び事業所	5,000円	275団体
賛助会員	①市外に居住されている方	500円	6名
	②市外の施設、団体及び事業所	5,000円	4団体

（H17年度 合計額：6,765,500円）

「ノーマライゼーション・フォーラム」～　西宮がすきやねん　～

ノーマライゼーション・フォーラムは、「だれもが安心して暮らせるまちづくり」について、障害のある方の地域生活の視点から、地域で活動をすすめる方々とともに考える場として毎年開催しています。

今回は、**朝日新聞論説委員の川名紀美さん**を迎えて、障害福祉制度の改革の動向を踏まえ、今後の街づくりを考えます。ぜひ、ご参加ください。

日　時：平成18年1月21日（土）13時～16時
会　場：西宮市勤労会館 ホール（松原町2-37）
参加費：無料　　定員：400人　※事前申込み不要

お問い合わせ：障害者生活相談・支援センター「のまネット西宮」
〒662-0913　西宮市染殿町8の17　総合福祉センター内
☎（0798）37・1300／FAX　34・5858

～開催10周年～　市民参加型障害者福祉推進事業

みんな集まれ～！！ 輪イ和イひろば

（テーマ）『共に生き 共に育む 福祉のまち』

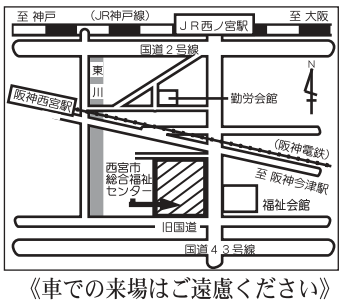
日　時：平成17年12月4日（日）10時～15時30分
場　所：西宮市総合福祉センター　（雨天決行）

◎交流会（本館・別館等）
- ○オープニングセレモニー　和太鼓演奏（10時～）
- ○スタンプラリー　○障害者福祉相談
- ○手話・点訳・要約筆記体験　○アイマスク・車イス体験
- ○障害者スポーツ体験（11時30分まで）
- ○おもちゃライブラリー　○リハビリセンター見学・相談

◎交流ひろば（玄関前）
- ○餅つきコーナー　○昔遊びコーナー　○出店コーナー

◎ミニコンサート（14時～15時30分　体育室）
出演：鳴尾スーパーツッカケすず虫バンド
西宮市聴力言語障害者協会ろうあ部会手話コーラス
ふたばの会（和太鼓演奏）

◎ 展示・紹介・啓発コーナー（1階・4階等）
- ○施設団体活動紹介展示　○福祉機器展示
- ○ボランティア活動紹介・相談など



《車での来場はご遠慮ください》

主　催：西宮市ノーマライゼーション推進協議会
お問い合わせ：総合福祉センター
〒662-0913　西宮市染殿町8の17
☎（0798）33・5501/ FAX 35・1132